



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 日工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6306 URL http://www.nikko-net.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 藤井 博 TEL 078-947-3141
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・新聞記者向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	24,632	0.3	904	△13.1	1,499	28.9	966	△0.4
2020年3月期第3四半期	24,562	20.3	1,040	238.0	1,163	156.5	970	72.5

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 1,277百万円（79.4%） 2020年3月期第3四半期 712百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	25.16	—
2020年3月期第3四半期	25.20	—

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	46,444	29,844	64.2	780.90
2020年3月期	45,677	30,293	66.3	780.68

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 29,819百万円 2020年3月期 30,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	100.00	—	20.00	—
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で、株式分割を実施しております。2020年3月期の期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、2020年3月期の配当には、100周年記念配当として、中間配当50円、期末配当10円が含まれております。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	3.8	2,200	7.1	2,700	26.0	1,850	16.4	47.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	40,000,000株	2020年3月期	40,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,814,130株	2020年3月期	1,229,230株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	38,403,859株	2020年3月期3Q	38,529,031株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足資料は2021年2月12日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

当社は、2021年2月25日（木）にアナリスト向け説明会（ライブ配信）を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、大幅に縮小するなど厳しい状況で推移いたしました。2021年1月には2回目の緊急事態宣言が発令されましたが、段階的に社会経済活動を引き上げていくなかで、断続的に感染が再拡大しており、引き続き内外経済に与える影響を十分注視する必要もあり、先行きについても、当面不透明な状況が続くと見込まれます。

当社の関係の深い建設業界におきましても建築工事現場における工事の中断・延期、先行き不安による新規投資が抑制される等の影響がみられました。

このような状況の中ではありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で海外売上は減少したものの、国内のアスファルトプラント関連事業、その他事業の売上が増加したため増収となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は246億32百万円（前年同四半期比0.3%増）、損益面では連結営業利益9億4百万円（前年同四半期比13.1%減）、連結経常利益14億99百万円（前年同四半期比28.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億66百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① アスファルトプラント関連事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、海外売上は前年同四半期比減少したものの、国内の製品及びメンテナンス事業ともに前年同四半期比増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比2.6%増の127億74百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

② コンクリートプラント関連事業

国内のメンテナンス事業の売上高は前年同四半期比増加しましたが、国内製品の売上高は前年同四半期比減少しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比1.6%減の61億92百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

③ 環境及び搬送関連事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、環境製品、搬送製品ともに売上高は前年同四半期比減少しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比17.8%減の15億72百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

④ その他

仮設機材、モバイル事業の売上高が前年同四半期比で増加しました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比5.0%増の40億92百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における受注高、受注残高は前年同四半期比増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は464億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億67百万円の増加となりました。

流動資産は、307億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億47百万円減少いたしました。主な要因は、電子記録債権の3億76百万円、たな卸資産の29億15百万円それぞれ増加、現金及び預金の27億32百万円、受取手形及び売掛金の14億19百万円それぞれ減少したこと等によるものです。固定資産は、156億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億15百万円増加いたしました。主な要因は、建物及び構築物の2億68百万円、機械装置及び運搬具の1億16百万円、土地の5億80百万円、建設仮勘定の3億38百万円、投資有価証券の1億2百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債は、166億円となり、前連結会計年度末と比較して12億16百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債務の2億38百万円、その他の12億2百万円、長期借入金の4億88百万円それぞれ増加、未払法人税等の4億85百万円、賞与引当金の2億87百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、298億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億48百万円減少いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益9億66百万円の計上及びその他有価証券評価差額金の2億2百万円の増加、配当金13億48百万円の支払いと自己株式の取得及び処分による3億85百万円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.3%から64.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月14日に公表しました業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,622	9,890
受取手形及び売掛金	9,902	8,482
電子記録債権	1,709	2,086
商品及び製品	935	2,675
仕掛品	4,473	5,360
原材料及び貯蔵品	1,237	1,526
その他	560	770
貸倒引当金	△14	△12
流動資産合計	31,426	30,779
固定資産		
有形固定資産	7,362	8,674
無形固定資産	431	538
投資その他の資産		
投資有価証券	4,341	4,443
出資金	11	11
長期貸付金	12	10
繰延税金資産	953	858
その他	1,287	1,260
貸倒引当金	△150	△131
投資その他の資産合計	6,456	6,452
固定資産合計	14,250	15,665
資産合計	45,677	46,444

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,430	2,560
電子記録債務	1,176	1,415
ファクタリング未払金	3,427	3,137
短期借入金	1,548	1,626
未払法人税等	627	141
未払金	538	478
賞与引当金	415	127
役員賞与引当金	65	31
受注損失引当金	54	244
その他	2,260	3,462
流動負債合計	12,545	13,226
固定負債		
長期借入金	239	727
繰延税金負債	5	5
役員退職慰労引当金	145	163
退職給付に係る負債	2,089	2,128
その他	358	347
固定負債合計	2,838	3,373
負債合計	15,383	16,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,197	9,197
資本剰余金	7,918	7,926
利益剰余金	12,632	12,250
自己株式	△420	△805
株主資本合計	29,328	28,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,119	1,321
為替換算調整勘定	55	150
退職給付に係る調整累計額	△235	△222
その他の包括利益累計額合計	939	1,250
非支配株主持分	25	25
純資産合計	30,293	29,844
負債純資産合計	45,677	46,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	24,562	24,632
売上原価	17,933	18,025
売上総利益	6,628	6,607
販売費及び一般管理費	5,587	5,703
営業利益	1,040	904
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	135	542
為替差益	-	22
その他	67	136
営業外収益合計	204	704
営業外費用		
支払利息	34	28
固定資産処分損	1	8
為替差損	20	-
損害賠償金	7	60
その他	19	12
営業外費用合計	81	109
経常利益	1,163	1,499
特別利益		
投資有価証券売却益	454	89
特別利益合計	454	89
特別損失		
100周年記念事業費	119	-
投資有価証券評価損	-	64
投資有価証券売却損	9	3
特別損失合計	128	68
税金等調整前四半期純利益	1,489	1,520
法人税、住民税及び事業税	472	551
法人税等調整額	45	2
法人税等合計	518	553
四半期純利益	970	966
親会社株主に帰属する四半期純利益	970	966

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	970	966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209	202
為替換算調整勘定	△60	95
退職給付に係る調整額	11	13
その他の包括利益合計	△258	310
四半期包括利益	712	1,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	712	1,277
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式616,700株取得しております。また、当社役員に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式を35,800株処分しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が7百万円、自己株式が385百万円それぞれ増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。